

皆さんは、秋と言えば何を思い浮かべますか？食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋などたくさんありますが、今回は読書の秋！ということで、1年生の図書委員がそれぞれ様々なジャンルからおすすめの本を選んでみました。ぜひ、おすすめを参考にして「読書の秋」を楽しみませんか？



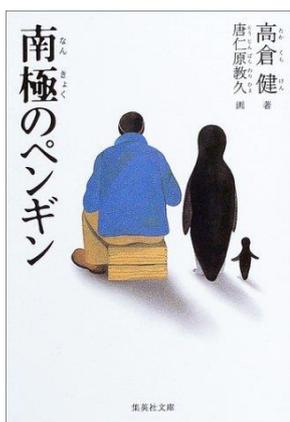
『魔女の旅々』白石定規 著

この話は、若くして魔法使いの最高位『魔女』の称号を得た主人公・レイナの旅の話です。そして、その一つ一つの旅の通過点には面白いストーリーがつまっています。今では、アニメ化しているので、本だけでなくアニメも見るといいかもしれません。この本は、好みが分かれるかもしれませんが、ぜひ読んでみてください。好きではなくても、読んでみると面白いと感じると思います。



『容疑者Xの献身』東野圭吾 著

天才数学者でありながら不遇な日々を送っていた高校教師の石神は、隣人の靖子にひそかな思いを寄せていました。しかし彼女とその娘が殺人を犯してしまったことを知った彼は、二人を救うために完全犯罪を企てる——という話です。この本は、ガリレオシリーズ初の長編にして直木賞を受賞したものです。命がけの純愛が生んだ犯罪を、運命の数式が解く、とても心に刺さる物語です。ぜひ読んでみてください。



『南極のペンギン』高倉健 著

この本は、俳優の高倉健が世界中で体験したことや聞いたことを一冊にまとめたものです。この世にあふれている、私たちにとって未知の世界を、彼の体験を通してまるで自分も体験しているかのように感じることができます。挿絵付きの短い本なので、すらすらと読み進めることができます。本を読むのが面倒くさい人と感じる人には、特におすすめです。ぜひ読んでみてください。



気になる本はありましたか？
読書をするのが苦手な人でも、ぜひ図書館に寄って
気になるジャンルの本を手にとってみてください♪

